

グリーンツーリズムとは

農山村地域において自然や文化、地域の人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動です。

近年、旅行者のニーズはその土地でしか体験できないことや、その土地に住む人々とのふれあいを楽しむことへと変わりつつあり、農山村地域への関心が高まっています。



開業者インタビュー



「農家民宿 ふる里」
川井レイ子さん
《平成27年に開業》

経営については、夫婦二人三脚で行っていて、海外のお客さまを受け入れる時は娘も積極的にお手伝いしてくれています。でも、本業はあくまで農業ですので、農繁期は無理のない受け入れを心がけています。農家民宿の受け入れを通して、自分の知らない世界を見るのができ、やりがいを感じています。特に海外のお客さまとの交流からは異文化理解を深めるとともに、地元よさを再認識する機会が多く、よい経験をさせてもらっています。開業を考えている方は、一度「農家民宿」に足を運んでお話ししてみてもいいと思いますよ。



農家民宿

開業

してみませんか

問合せ／仙北市農山村体験デザイン室 ☎43-3353



ぜひご相談ください!!

一緒に仙北市を盛り上げてみませんか!

教育旅行受け入れ農家 募集

近年、「農業体験」「農村での生活体験」の要望が増えています。

学生の受け入れに興味をお持ちの方は、農山村体験デザイン室までご連絡ください。

農業体験受入学校数
平成28年度 13校(1,097人)
平成29年度 14校(1,259人)

※「農村での生活体験」の提供は定められた講習会を受講し、地域協議会等を経由した受け入れのみ体験提供が可能です。

仙北市農山村体験推進協議会 会員募集

仙北市農山村体験推進協議会は、都市農村交流と地域の活性化を図るため設立された団体です。

【事業内容】
教育旅行、国際交流の受け入れ／グリーンツーリズムの推進／旅行業登録を活用した事業(秋田県知事登録 地域限定旅行業第145号)

【受賞歴】
平成27年度 オーライ!ニッポン大賞 受賞
平成28年度 ディスカバー農山漁村の宝(第3回選定) フレンドシップ賞

【仙北市農山村体験推進協議会公式ホームページ】
「農山村体験のススメ」…URL semboku-gt.jp
(事務局 仙北市農山村体験デザイン室)

「農家」でなくても「農家民宿」を開業することができます!

これまで農家民宿※を開業するには、農業従事者が体験提供することを要件としていたが、「提供する体験が農林漁業体験である」と秋田県に認められることで、要件を満たすことになりました。家庭菜園での農作業体験や山菜採り、郷土料理作りなどの自然体験でも開業することができます。

しかも、客室の延床面積が33㎡未満であれば、消防設備投資などの費用をあまりかけずに行うことができます。

開業形態については、地域の方々と一緒に団体旅行のみ受け入れしたり、農繁期はお休みしたりなど、経営する方が営業スタイルを決めることができます。

現在、教育旅行や海外の青年研修団など多くの団体が仙北市を訪れ、農家民宿を利用していただきます。

まずは団体旅行者のみの受け入れから始めてみてはいかがでしょうか。

【仙北市の農家民宿受け入れ数推移】 ※観光統計(1月1日～12月31日)

	施設数	宿泊者数	うち外国人
平成23年	29軒	9,681人	統計なし
平成24年	29軒	10,202人	306人
平成25年	29軒	10,057人	300人
平成26年	30軒	10,214人	565人
平成27年	32軒	9,405人	801人
平成28年	33軒	11,900人	1,061人
平成29年	32軒	11,104人	1,808人

※平成29年にグリーンツーリズムを提供する宿泊施設32軒のうち、20軒が農家民宿として経営しています。

※本文中の「農家民宿」とは、農山漁村余暇法に規定する「農林漁業体験民宿」のことをいいます。